

2026年8月21日(金)・22日(土)・23日(日)・25日(火)・27日(木)限定

おわら風の盆 直前特別企画

～華やかなりし時代めぐり～

地元老舗料理旅館で堪能する

お座敷おわら(夕食付)

富山を代表する伝統行事「越中おわら風の盆」。毎年9月1日から3日にかけて開催され、哀愁を帯びた胡弓や三味線の音色とともに、幻想的な踊りが町をやさしく包み込みます。例年、3日間で約20万人が訪れるこの人気行事——その本番を目前に控えた、特別なひとときを味わえる限定プランを、今年もご用意しました。ご好評につき、いよいよ4年目。年々磨きをかけてお届けする、ここでしか体験できない贅沢な時間です。

※毎年ご好評をいただいております、タクシー・宿泊付等のプランもご用意しております。



お座敷おわら



スペシャルトーク



会席料理(イメージ)

■設定日

2026年8月21日(金)・22日(土)・23日(日)・25日(火)・27日(木)

■旅行代金 **おひとり様 29,800円** (税込)

■募集人員 13名 ■最少催行人員 5名

■最少受付人員 1名

■旅行代金に含まれるもの

お座敷おわら鑑賞料、夕食代、特別室利用料

■集合場所 料理旅館「北吉」(富山市八尾町鏡町997)

※お車でのご越しの際は駐車場をご用意しております。

■集合時間 18:00

■予約締切日 7日前迄

※こちらのプランは添乗員は同行しません。現地係員がご案内します。
※天候や気温等により所要時間が変更となる場合があります。
※他のお客様とご一緒していただく場合があります。予めご了承ください。
(本プランは「料理旅館 北吉」と連携して販売を行います。また、タクシー送迎付、タクシー送迎&宿泊付プラン等と共同催行いたします)
※お食事にはお飲み物代は含まれておりません。当日ご注文の際は、別途現地にてお支払いください(現金のみ対応)。
※八尾は坂の町です。履きなれたお履き物の着用をお勧めします。

■スケジュール

18:10 **老舗料理旅館 北吉にて夕食(会席料理)**

かつて八尾の繁栄と共に花街として賑わった鏡町の老舗料理旅館で、旬の恵みを活かした会席料理をご賞味いただきます。

19:20 **お座敷おわら鑑賞**

お座敷ならではの贅沢なおわらを、間近でゆっくりとご堪能ください。

おわらにまつわるスペシャルトーク

地元の方よりおわら風の盆にまつわるお話をいただきます。

19:50 **解散** 引き続き、おわら風の盆を直前に控えた、

八尾の夜の町並みをお楽しみください。町ごとのおわらの練習風景に遭遇するかもしれません。

※好天時はお座敷から幻想的なお庭でのおわら、雨天時等は屋内でのおわらをご覧ください。
※おわらの練習を見学される際は、練習のお邪魔にならないようご配慮をお願いします。
※写真はすべてイメージです。

この旅行は、(公社)とやま観光推進機構(以下「当社」という。)が旅行を企画して実施するものであり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「契約」という。)を締結することになります。また契約の内容・条件は、各コース毎に記載されている条件のほか、本旅行条件書、出発前にお渡しする行程案内書(確定書面)(以下「行程案内書」という。)及び当社旅行業約款(募集型企画旅行業約款の部)(以下「当社約款」という。)によります。詳しくは、下記サイトに掲載の旅行条件をご確認の上、お申し込みください。

取消料 旅行開始日より 起算して	3日前～2日前	前日	当日(開始前)	旅行開始後・無連絡
	30%	40%	50%	100%

お申込みはwebまたはお電話で

VISIT富山県

検索



【受付業務委託先】観光販売システムズ

☎050-3775-4727

お気軽にお問合せください。(10～18時)

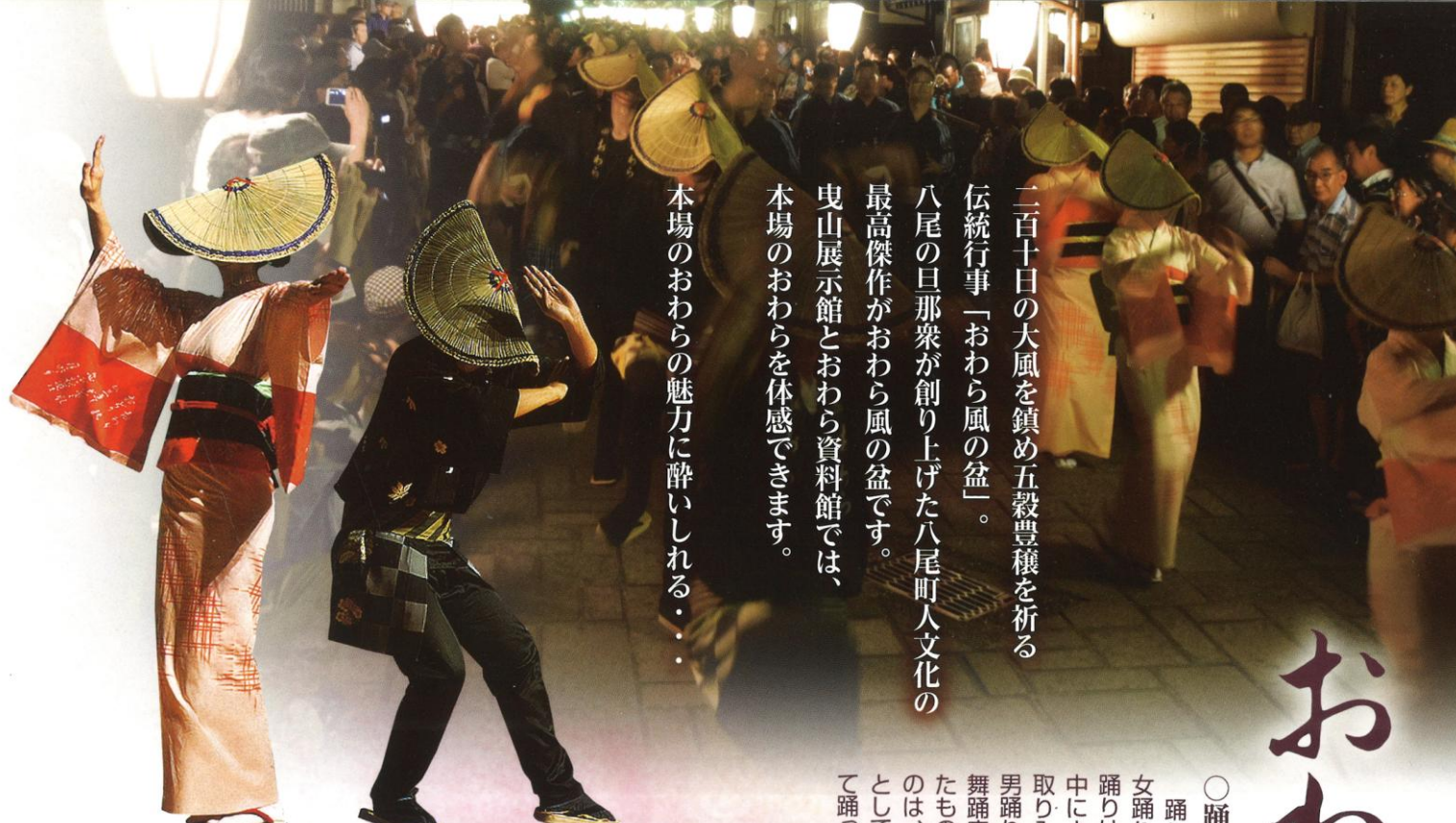
【企画実施】富山県知事登録 第2-292号 全国旅行業協会(ANTA)正会員

公益社団法人 とやま観光推進機構

富山市新総曲輪1-7 総合旅行業務取扱管理者 三浦 博

総合(国内)旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関してご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

おわら風の盆



二百十日の大風を鎮め五穀豊穡を祈る
伝統行事「おわら風の盆」。

八尾の旦那衆が創り上げた八尾町人文化の
最高傑作がおわら風の盆です。

曳山展示館とおわら資料館では、
本場のおわらを体感できます。

本場のおわらの魅力に酔いしれる...

○踊り

踊りには、豊年踊り、男踊り、女踊りの3種類があります。豊年踊りは明治以降、八尾の芸達者連中によつてかっぱねなどの動きを取り入れ洗練されました。また、男踊りと女踊りは昭和4年に日本舞踊家によつて新たに振付けられたものです。編み笠を深くかぶるのは、その昔、踊る者の照れ隠しとして手ぬぐいやお面で顔を隠して踊った名残と言われています。

○豊年踊り

古くから踊られていた、五穀豊穡を祈る踊りで、老若男女問わず皆が楽しめる踊りです。

○男踊り

男踊りは黒を基調とした法被姿で勇壮に力強く舞います。鍬打ちや稲刈りなど農作業の所作が取り入れられています。

○女踊り

女踊りは黒い帯に浴衣姿で上品に美しく舞います。夏の川原で蛸狩りを楽しむ女性の情緒ある姿を日本舞踊の艶めきある所作が一層引き立てます。

○胡弓

おわら独特の哀調ある風情はこの楽器によるものと言えます。明治から昭和にかけて胡弓を取り入れるまでは、尺八が使用されていました。



○三味線

おわら節のリズムを刻むもので、長唄用の中竿が用いられます。三味線のリーダーは夕テと呼ばれ、地方をしきります。



○囃子・長ばやし

唄い手に歌をうながす役割を担います。おわら節の歌詞とは異なります。ステージ踊りでは、男踊りから女踊りへ移行する合間をとりもつように囃子手が長ばやしを歌います。

○歌

おわらの歌詞は美しい歌詞が多くあります。これは、明治から昭和にかけて数多の文化人を八尾に招きそのお礼として歌を詠んでいただいたのです。おわらの歌詞は七五調でつくられており、当時の流行であった都都逸の歌詞をそのままおわらにしたものもあります。おわらの歌詞集は唄本として販売されています。

○川崎順二

現代おわらの産みの親が川崎順二。医者であり東町の名家である川崎家の財産をなげうっておわらの改良と発展に尽力されました。平成21年8月にその功績を後世に伝えるために銅像が建てられました。



曳山展示館前に建立

おわらに触れる2つの施設

曳山展示館

お問合せ TEL 076-454-5138

- ◆おわら風の盆、八尾曳山祭、まちなか散策の映像を楽しめます。
- ◆越中八尾おわら風のステージ 毎月第2土曜日 14:00開演 情緒溢れるステージを、お座席でゆったりとお楽しみいただけます。
- ◆団体貸切おわら鑑賞 旅行行程に合わせて自由に設定可能です。

おわら資料館

お問合せ TEL 076-455-1780

- ◆幻想的なおわらを大型スクリーンで臨場感たっぷりに楽しめます。
- ◆おわらに関する貴重な資料を展示しています。